

(For School teacher)

Form 5

平成 23 年 3 月 1 日

サイエンス・ダイアログ事業 実施報告書

1. 参加機関(学校名)・担当者: 山梨県立都留高等学校

2. 参加研究者: Dr. Yi Ching ONG

3. 実施日時: 平成 23年 1 月 14 日 (金) 13:06 ~15 :53

4. 参加生徒: 1 年生 82 人、 年 生 人、 年 生 人 (合計 人)
備考: SSH クラス

5. 講演題目: (英文) Story at the boundary

(和文)

6. 講演概要:

前半はマレーシアの歴史と文化について、後半は走査型トンネル顕微鏡という原子レベルの顕微鏡を用いた微小スケールの半導体の製造についての話だった。前半部分については、母国について愛情を込めて説明していただき、理解できた生徒も多かったようだが、後半は非常に難しい内容になり苦しかった様子である。

7. 使用言語: 英語

8. 講演形式:

(1) 講演時間 100 分 質疑応答時間 分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、プレ実験など)

プロジェクター使用

(3) 通訳 (例: 受入研究者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)

協力者 職・氏名

教諭 芦沢 友也

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

原子力の資料、英単語テスト、

9. 支給経費: 交通費 宿泊費 謝金

10. その他特筆すべき事項